

金沢大学における数理データサイエンスAIに関する教材開発

金沢大学 学術メディア創成センター 中川 貴司（現所属：津山工業高等専門学校）

目的 金沢大学における数理データサイエンスAIに関わる大学院講義において、データ分析をGPU上で効率的に行うための教材としてのスーパーコンピュータ利用可能性の探索を行うことを目的とする。

内容 大学院講義では、KaggleやSignateで提供されているデータ分析を行っている。これらのサイトで提供されているサンプルコードについてCPUならびにGPUにおいて、ジョブ待ちを含めた実実行時間の計測を行った。

結果 GPUを用いることで効率的なデータ分析が行えることを確認したが、実際の講義の回数、受講者数ならびに時期を考慮すると、スーパーコンピュータの教育利用を決断するには至らなかった。

利用した計算機 SQUID 汎用CPUノード群/GPUノード群